

HDP-U シリーズ HDP-US シリーズ

1 はじめにお読みください

M-MANU200303-02

ご購入いただきありがとうございます。
この説明書は事故を防ぐための重要な注意事項と本製品を使う前の準備について説明しています。この説明書および他のマニュアルをよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

必ずお読みください

本製品にはサポートソフトCD-ROMは添付しておりません。
弊社ホームページよりダウンロードしてください。
<http://www.iodata.jp/support/product/hdp-u/>
※ダウンロード時は、シリアル番号(S/N)が必要です。あらかじめ右のシリアル番号記載欄に記入しておいてください。

マニュアル一覧

①はじめにお読みください(本書) ……最初にお読みください。

②Windows版セットアップガイド ……(Windowsをお使いの場合)
本製品をパソコンに接続して使えるようにします。

③Mac OS版セットアップガイド ……(Mac OSをお使いの場合)
本製品をパソコンに接続して使えるようにします。

オンラインマニュアル ……本製品のより詳しい説明が記載されています
参照方法は、以下の【オンラインマニュアルの参照】をご覧ください。

オンラインマニュアルの参照

本製品のより詳しい説明や「困ったときには」を以下の手順でご覧ください。

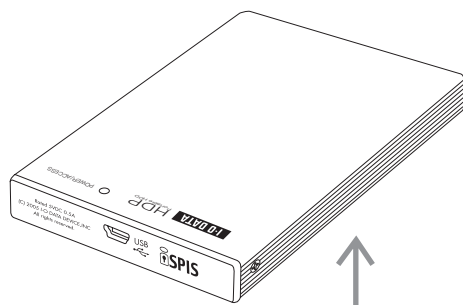
- 方法1**
- ①弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードし、解凍します
<http://www.iodata.jp/support/product/hdp-u/>
 - Windowsの場合**
 - ②MENU.EXEをダブルクリックします。
 - ③メニューが表示されたら、[オンラインマニュアル]→[HDP-Uシリーズ オンラインマニュアル]をクリックします。
 - Mac OSの場合**
 - ④「manual.htm」を開きます

方法2 弊社ホームページからオンラインマニュアルを開きます。
<http://www.iodata.jp/support/product/hdp-u/>

箱の中には

※図は実際のものとは異なる場合があります。

- ハードディスク(1台)



■シリアル番号(S/N)について

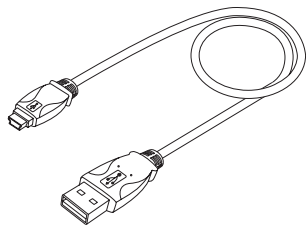
▼ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。



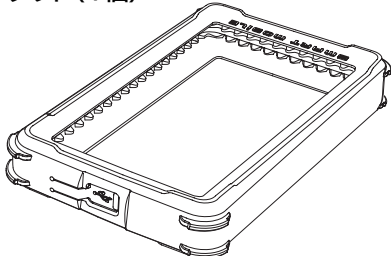
シリアル番号(S/N)はハードディスクの裏面に貼られているシールに「ABC0987654ZX」のように印字してあります。

- シリアル番号(S/N)は、ユーザー登録の際に必要です。
<http://www.iodata.jp/regist/>
- 弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要です。
<http://www.iodata.jp/support/product/hdp-u/>

- USBケーブル(1本) [約50cm]



- シリコンジャケット(1個)



- ①はじめにお読みください(1枚) [本紙]

- ②Windows版セットアップガイド(1枚)

- ③Mac OS版セットアップガイド(1枚)

別売オプション品

パソコンのUSBポートの電源供給能力が低く、動作が安定しない場合は、以下のオプション品をご利用ください。

- ACアダプター「USB-ACADP2」
…パソコンの電源供給能力によらず、動作が安定します。

- USBブースターケーブル「USB-BP」
…バスパワーの軽便性を損なわず、動作の安定が図れます。
(パソコン環境により改善の程度に差があります。)

動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

対応機種および対応OS	
対応機種*1	対応OS(日本語版のみ)
DOS/Vマシン*2	<ul style="list-style-type: none"> ●Windows XP ●Windows 2000 ●Windows Me ●Windows 98(SEを含む)*3
Apple iMac(iMac DVを含む)、 iBook、 PowerMac G5、 PowerMac G4 Cube、 PowerMac G4、 PowerMacintosh G3 (Blue & White)、 PowerBook G4、 PowerBook G3 (Bronze keyboard)	<ul style="list-style-type: none"> ●Mac OS 9.1~9.2.2 ●Mac OS X 10.1~10.4

*1 より詳しい対応機種情報に対応検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
<http://www.iodata.jp/pio/>

*2 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。

*3 事前にドライバのインストールが必要です。
インストール方法は②Windows版セットアップガイドの【使えるようにする】を参照してください。
ドライバをダウンロードするためにインターネットが使用できる必要があります。

- 注意**
- 起動用ドライブとしてはご使用いただけません。
 - ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。

SPiS セキュリティツールの動作環境

- インストールの際は管理者権限でログオンしてご利用ください。
- セキュリティツールをご使用の際はオンラインマニュアルをご覧ください。

対応機種	対応OS(日本語版のみ)
DOS/Vマシン	<ul style="list-style-type: none"> ●Windows XP ●Windows 2000

データのバックアップについて

万一に備えて大切なデータは他のメディア(CD-RやMOなど)や他のハードディスクに定期的にバックアップを行ってください。

ハードウェア仕様

●HDP-Uシリーズ

型式番号	HDP-U40(S) HDP-U40(K)	HDP-U80(S) HDP-U80(K)	HDP-U120(S) HDP-U120(K)	HDP-U160(S) HDP-U160(K)
データ容量	約40G バイト	約80G バイト	約120G バイト	約160G バイト
セクタサイズ	512バイト			
インターフェイス仕様	USB 2.0、USB 1.1			
電源仕様	DC 5V 500mA			
使用温度・湿度範囲	温度5~35℃ (パソコンの動作する範囲であること) 湿度20~80% (結露なきこと、PC動作範囲であること)			
本体質量	約170g(本体のみ)			
外形寸法	74.2(W) × 128.6(D) × 12.5(H)mm (本体のみ)			

●HDP-USシリーズ

型式番号	HDP-U40S HDP-U40S(K)	HDP-U80S HDP-U80S(K)	HDP-U120S HDP-U120S(K)	HDP-U160S HDP-U160S(K)
データ容量	約40G バイト	約80G バイト	約120G バイト	約160G バイト
セクタサイズ	512バイト			
ドライブ回転数	5,400rpm			
インターフェイス仕様	USB 2.0、USB 1.1			
電源仕様	DC 5V 500mA			
使用温度・湿度範囲	温度5~35℃ (パソコンの動作する範囲であること) 湿度20~80% (結露なきこと、PC動作範囲であること)			
本体質量	約170g(本体のみ)			
外形寸法	74.2(W) × 128.6(D) × 12.5(H)mm (本体のみ)			

フォーマット後の容量について

フォーマット後にOSに表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。

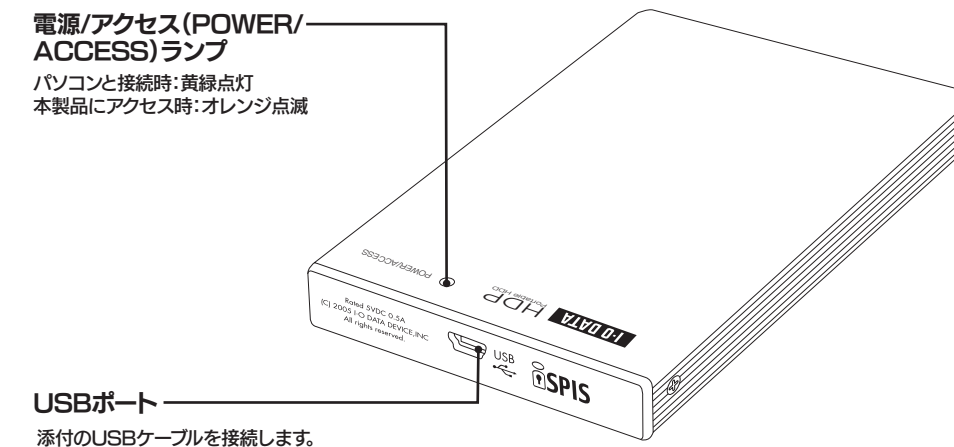
- 本製品の容量
1Gバイト=1,000Mバイト、1Mバイト
=1,000,000バイトで計算されています。
- OS上で表示される容量
1Gバイト=1,024Mバイト、1Mバイト
=1,048,576バイトで計算されています。

●例) 120Gバイトのハードディスクの場合

仕様容量	約 120Gバイト	約 120,000Mバイト
OS上の表示	約 112Gバイト	約 114,440Mバイト

各部の名称・機能

ランプなどの名前と機能を説明します。



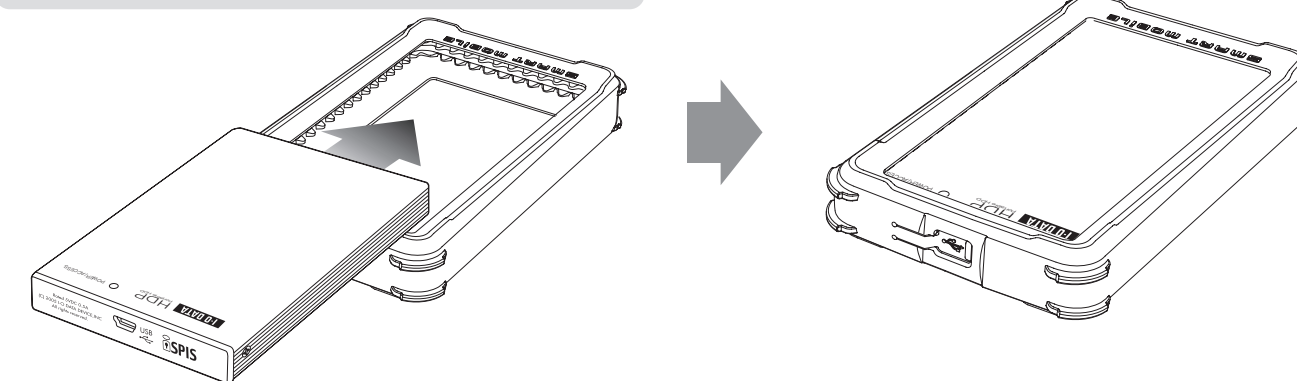
電源/アクセス(POWER/ACCESS)ランプ
パソコンと接続時:黄緑点灯
本製品にアクセス時:オレンジ点滅

USBポート
添付のUSBケーブルを接続します。

シリコンジャケットの取り付け方

シリコンジャケットを取り付けることにより、本製品への衝撃を緩和することができます。

- 注意** 衝撃の度合いによっては、ハードディスクが壊れます。
いかなる場合でもハードディスクに保存されたデータの保証はいたしかねます。





本製品のフォーマット作業について

本製品をご購入時、フォーマット済み(1パーティション、FAT32)のため、Windowsではそのまま使用することができます。
フォーマットを行いたい場合、オンラインマニュアルを参照してください。
ただしMac OSでお使いの場合は、初期化作業が必要です。詳細は、別紙【Mac OS版セットアップガイド】を参照してください。(Mac OS X 10.4の場合は、FAT32フォーマットでも使用できます。)


安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。


■警告および注意事項

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
--	---	---	--


■絵記号の意味

 この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。

例)「発火注意」を表す絵表示


 この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。


例)「分解禁止」を表す絵表示


 この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。

例)「電源プラグを抜く」を表す絵表示

警告


 本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。


 本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。火災や感電、やけど、故障の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

 煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントからプラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

 本製品を接続する場合は、必ずセットアップガイドで接続方法をご確認になり、以下のことをご確認ください。

- ケーブルにものをせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因となることがあります。
- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因となります。

 本製品の接続、取り外しの際は、必ずセットアップガイドで、接続・取り外し方法をご確認ください。間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。


 本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺のご使用は、特にご注意ください。


 濡れた手で本製品を扱わないでください。感電や、本製品の故障の原因となります。

注意


 注意


本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。故障や万が一に備えて定期的にバックアップをお取りください。

 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かないでください。周辺に放熱を妨げる物を置かないでください。


 本製品は以下のような場所(環境)で保管・使用しないでください。故障の原因となることがあります。


- 振動や衝撃の加わる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温度湿度の激しい場所
- 熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)
- 強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスクレイト、スピーカ、ラジオ等、無線機など)
- 腐食性ガス雰囲気(Cl₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO_xなど)
- 静電気の影響の強い場所
- 保温性・保湿度の高い(じゅうたん・カーペット・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど)場所での使用(保管は構いません)
- 直射日光のあたる場所
- 温度差度の激しい場所
- 傾いた場所
- 水気の多い場所(台所、浴室など)


 アクセスランプ点灯中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。故障の原因になり、データが消失するおそれがあります。

 本製品は精密機器です。以下のことにご注意ください。


- 落としたり、衝撃を加えない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にせない
- そばで飲食・喫煙などをしない
- 本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない


 動作中にケーブルを抜かないでください。故障の原因になり、データが消失するおそれがあります。


 本製品内部を結露させたまま使わないでください。時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急上昇すると、内部が結露する場合があります。そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。


 本体についた汚れなどを落とす場合、柔らかい布で乾拭きしてください。

- 洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めて使用してください。
- ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- 市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

 本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

 本製品のコネクタ部分には触れないでください。コネクタ部分に触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。

 動作中にケーブルを激しく動かさないでください。接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

 本製品(ソフトウェア含む)は、日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。

廃棄・譲渡などされる際の注意

●本製品に記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。その結果として、情報が漏洩してしまう可能性があります。

●**ハードディスク上のソフトウェアについて**
ハードディスク上のソフトウェア(OS、アプリケーションソフトなど)を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

●情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。

ハードディスクデータ消去ソフトのご案内

下記ホームページよりサポートソフトがダウンロードできます。http://www.iodata.jp/support/product/hdp-u/ダウンロード、解凍後、「DiskRefresher LE」をインストールしてお使いください。本製品を廃棄あるいは譲渡される際には、こちらをお使いいただくことをおすすめします。

SPISセキュリティツールご使用の際の注意

●セキュリティツールで使用したパスワードの管理には十分ご注意ください。

●万が一、パスワード(設定に使ったEasyDiskを含む)をお忘れになった(紛失・破損した)場合は解除できなくなります。その場合は、内部のデータに関しては弊社はいっさいの責任を負いかねます。

●解除できなくなった場合、弊社修理センターに送付いただければ解除いたしますが、内部のデータは全て消去され出荷時状態となります。あらかじめご了承ください。

本製品での呼び方

呼び方	意味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System および Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating Systemの総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System および Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating Systemの総称
Windows XP/2000	Windows XP、Windows 2000の総称
Windows Me/98	Windows Me、Windows 98の総称
Windows	Windows XP/2000/Me/98の総称

ご注意

- 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
- 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
- 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング・リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
- 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
- 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複製できるものとします。
- お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
- お客様は、サポートソフトウェアまたは、その使用权を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
- 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができますものとします。
- 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込むでの使用は意図されておられません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。

(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

商標について

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- Apple、Macintosh、Powerbook、iMac、iBook、FireWire、Power Mac、Mac、Mac OS、Mac OSロゴおよびその標章は、米国Apple Computer,Inc.の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① **弊社ホームページをご確認ください。**

サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

●製品Q&A、Newsなど

http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

●最新サポートソフト

http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録

ご登録いただきました情報は、今後の製品創りに生かしてまいります。また、弊社よりお客様へ連絡を差し上げる際にも利用させていただきます。ぜひご登録ください。(e-mailアドレスをご登録したご希望の方へは、新製品・サポート情報満載のe-mail「I・O Newsletterを定期的にお届けします。)

登録アドレス

http://www.iodata.jp/regist/

修理について

修理について
本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。
● 内部のデータについて
■ 検査の際には、内部のデータはすべて消去されてしまいます。(厳密な検査を行うためです。どうぞご了承ください。) <p>※データに関しては、弊社はいっさいの責任を負いかねます。バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。</p> <p>■弊社では、データの修復は行っていません。</p>
● お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。
● 修理金額について
■保証期間中は、無料で修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。 <p>※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。</p> <p>■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。 <p>※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。</p></p>
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。)修理しないご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

●修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。


●**メモに控え、お手元に置いてください**

製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています。)、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。

② **それでも解決できない場合は…**

住所：	〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
電話：	本社… 076-260-3688 東京… 03-3254-1095 ※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日(祝祭日を除く)
FAX：	本社… 076-260-3360 東京… 03-3254-9055
インターネット：	http://www.iodata.jp/support/

●お知らせいただく事項について

-  参考
- ご使用の弊社製品名
 - ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
 - ご使用のサポートソフトのバージョン
 - ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
 - トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態(画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

修理品を梱包してください

■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。

※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

修理をご依頼ください

- 修理は、下記の送付先までお送りください。

※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

■送付の際は、紛失等避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

**【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛**

●**これらを用意してください**

- 必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)

※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
- 下記の内容を書いたもの返送先【住所/氏名(あれば)FAX番号]、日中に連絡可能な電話番号、使用環境(機器構成、OSなど)、故障履歴(どうなったか)

●**修理品を梱包してください**

- 上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
- 輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。

※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●**修理をご依頼ください**

- 修理は、下記の送付先までお送りください。

※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

■送付の際は、紛失等避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

**【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛**

●**修理品の返送**

- 修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。

※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

デジタルライフの夢を拓ける
株式会社
アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 ホームページ http://www.iodata.jp/support/
2006.7.25 発行 Copyright (C) 2006 I-O DATA DEVICE,INC. All Rights Reserved.
